



避難してきた市民(長久手小学校)



避難所受付訓練(北小学校)



そのほかにも、避難所を運営していく時は誰が責任者になるのか?という課題もあります。場合によっては、自治会連合会長などにある程度の責任を持っていたくことも必要だと思っています。しかし、そのためには、自治会連合会長などがちゃんと避難所運営できるような体制を作つておくことが必要だと考えています。



地域の人たち自身で避難所を運営することを、あらかじめ考えなければならない、ということですね。



そうです。そうしないと、災害時に市職員だけではとても対応しきれない、ということが今回の訓練で改めて分かりました。



今回の一斉訓練でたくさんの課題が見つかったわけですが、今後はその課題に対応していくことになるのですか?



今回見つかった課題を、一気に全部解決することはできないと思いますが、今後も訓練を続ける中で、毎年少しづつでも解決していくことが重要だと考えています。



では、来年度も市内一斉で防災訓練を続けていくのですね。



もちろん行つていきます。具体的な内容はこれから検討しますが、避難訓練を行い、受付で避難者名簿を作成するという流れは今年度と同じだと思います。しかし、今年度よりも上手く進めるための工夫が必要だと思いますし、各校区が自ら計画して行う訓練についても、今年度よりもレベルアップした内容を考えていく必要があると思います。

今後もこうした防災訓練を続けることで、私たち、一人ひとりが防災意識を高めていくことが大切だと考えています。



訓練を重ねて、みんなの災害への意識を高めて、はじめて災害に強いまちができあがっていくのですね。

今日はお話を聞かせていただき、どうもありがとうございました!



炊き出し訓練(東小学校)



体育館内の様子(市が洞小学校)